WATAKEN NEWS 2023年7,8月号

House & Reform

リフォームでイオンギフトカードをプレゼント！

GIFT CARD

蒸し暑い日が続いていますが、お変わりありませんか。
今号のＷＡＴＡＫＥＮＮＥＷＳはカーテンのご案内です。
カーテンは部屋を彩るための重要なアイテム。遮光効果・保温効果・プライバシー保護などの機能もありますね。上手に選んで快適な空間づくりをしたいものですね。

カーテン選びのコツ
上手に選んで快適な空間づくり

①どのような部屋にしたいか イメージしましょう

お部屋での過ごし方や、自分や家族の好み・ライフスタイルを考慮しましょう。さらに壁や床、家具の色やデザインと合わせて、どのような部屋にしたいかをイメージすることで選ぶ窓辺スタイルが決まってきます。

(例)クラシックで重厚感のある雰囲気

（例）ナチュラルで優しい雰囲気

②窓タイプ、サイズを確認しスタイルを決めましょう

両開き、シェード、ブラインド、ロールスクリーンなど、窓の形状や用途に合わせたスタイルを選びましょう。
出入りが多い掃き出し窓には両開きのカーテンやバーチカルブラインド、腰窓には、窓辺をすっきり見せるシェード、小窓や縦型のスリット窓には、たたみしろがないロールスクリーンがおすすめです。

（例）シェードなら重ねてもすっきりとまとまります。

（例）出入りのある大きな掃き出し窓には両開きが便利ですね。

③生地を選びましょう

実際にカタログでサンプルを確認することをおすすめします。
壁紙やフローリング、ソファ、ダイニングセットなど、
お部屋の印象に大きく影響を与える要素を考慮して選ぶことが大切です。
例えばリビングは、カーテンの色をソファやラグの色とリンクさせると、まとまりのある落着いた空間が演出できます。
生地がもつ機能面を確認するのも大切なポイントです。
素材や色で、光の入り方や外からの見え方が異なります。
お部屋ごとに遮光性、透過性などを考慮してセレクトしましょう。

（施工例）
障子だけでは遮光性がないので
カーテンを後付けしました。
床の間の壁紙を際立たせるため
優しい色合いのものを選びました。

その他

カーテンに使われている色を、クッションやタッセルなどのアクセサリー類に取り入れてインテリアコーディネートを楽しみましょう。

お問合せ・ご相談はお気軽に。 ０１２０－７６６－０８１（ワタケン）

ホームページもご覧ください。 http://www.kk-wataken.jp

HP

WATAKEN House & Reform

今月のワタケンくん！

各地で大雨の警報やニュースを耳にする今日この頃。期間を通しての雨量が多くなるため、平常時より少ない日でも土砂災害が発生するおそれがあります。気象情報や避難情報を確認し、当面の間は土砂災害警戒区域などの危険な場所に近づかないよう注意して過ごしたいものですね。